

予防歯科の研修プログラム

1. 取得できる認定医・専門医等とそれらを取得するための資格(概要)

1) 日本口腔衛生学会認定医

- 1) 日本口腔衛生学会入会から研修開始
- 2) 3年間以上の研修(日本口腔衛生学会会員として3年間以上)
- 3) 歯科保健活動経験あるいは口腔衛生学に関連する臨床経験(2年以上)、歯科大学(大学歯学部)・歯科衛生士学校などでの教育活動、学会発表、研修会などでの研修修了(1回以上)、学会参加、論文執筆(共着可)、合計が申請時に定められた必要単位数を取得していること
- 4) 資格認定後、認定医試験に合格すること

2) 日本口腔衛生学会指導医

- 1) 日本口腔衛生学会入会から研修開始
- 2) 日本口腔衛生学会認定医資格を取得していること(日本口腔衛生学会認定医として5年以上)
- 3) 歯科保健活動経験あるいは予防歯科臨床に関連する臨床経験(3年以上)、歯科大学(大学歯学部)・歯科衛生士学校などでの教育活動、学会発表、研修会などでの研修修了(2回以上)、学会参加(日本口腔衛生学会には2回以上)、論文執筆(日本口腔衛生学会雑誌1編以上)、合計が申請時に定められた必要単位数を取得していること
- 4) 日本口腔衛生学会指導医による推薦
- 5) 資格認定後、指導医試験に合格すること

2. 認定医・専門医等取得のための基本的なプログラム(ロードマップ)

